



2022年5月10日

各位

会社名 株式会社プレイド
 代表者名 代表取締役 CEO 倉橋 健太
 (コード番号: 4165 東証グロース)
 問合せ先 執行役員 CFO 武藤 健太郎
 (TEL. 050-5434-8563)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年5月10日の取締役会において、以下のとおり、最近の業績動向を踏まえ、2021年11月9日に公表した2022年9月期(2021年10月1日~2022年9月30日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 通期連結業績予想数値の修正(2021年10月1日~2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 7,419 ~7,828	百万円 △1,565 ~△1,343	百万円 △1,694 ~△1,473	百万円 △1,694 ~△1,473	円 銭 △44.72 ~△38.88
今回修正予想 (B)	7,186	△1,213	△1,326	△1,243	△32.51
増減額 (B-A)	△641 ~△232	+130 ~+351	+146 ~+368	+230 ~+451	
増減率(%)	△8.2% ~△3.1%	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (2021年9月期)	5,444	170	△105	△106	△2.86

2. 修正の理由

売上高につきまして、当初の計画から下振れ(△641百万円~△232百万円、△8.2%~△3.1%減)が見込まれるため、下方修正いたしました。また、営業利益につきまして、当初計画からの上振れ(+130百万円~+351百万円)が見込まれるため、上方修正いたしました。

(売上高)

新規顧客の獲得並びに既存顧客の取引拡大及び継続率が期初の想定を下回る水準となり、当社単体のサブスクリプション売上高を中心に、当初計画を下回る見込みです。

(営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益)

売上高が当初計画を下回る見込みである一方で、新解析基盤への移行が進捗したことにより、売上総利益率は改善する見込みです。また、主にマーケティング投資等の再プランニングを行うため、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益の各段階利益につきましては当初の計画を上回る見込みです。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後のさまざまな要因により、予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上